



豊かな人間性と未来を創る
力を育てる教育をめざして

第157号 令和5年(2023年)
10月1日 発行

大田区教育委員会広報



©大田区

おおたの教育

今号の主な内容

- 1面 おおたの自然を活かした教育
- 2面 令和5年度大田区学習効果測定結果・
家庭教育コラム
- 3面 中学生による意見発表
・令和6年度使用小学校教科用図書採択の結果
- 4面 令和6年度新入学児童・生徒の就学通知書を
12月中旬にお送りします・本との出会いが
未来を彩る 10月27日～11月9日は読書週間

発行/大田区教育委員会 〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目37番1号ニッセイアロマスクエア5階 TEL 5744-1111(代表) HP <https://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

おおたの自然を活かした教育

(環境教育、SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業)

大田区は、区内小中学校で、地域の自然や特色を活かした環境教育に取り組んでいます。今号では主な取組について紹介します。

令和5年5月、大田区は、「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」にダブル選定されました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



目標13
気候変動に
具体的な対策を



目標15
陸の豊かさも
守ろう

大田区教育委員会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

箱ビオトープ 清水窪小学校・南六郷小学校の取組

清水窪小学校、南六郷小学校では、環境教育の一環として小学校の敷地内に自然環境を再現した「箱ビオトープ」を作製し、生態系の様子を観察しています。

身近な自然を通して、どのように生命が育まれているかを学び、生命を尊重する気持ちを行動に移すことを目標にしています。清水窪小学校の4年生は洗足池公園から、南六郷小学校の4年生は多摩川河川敷から、それぞれ箱ビオトープで育てる植物などの生物の採集を行いました。

子どもたちは、「ハローウッズ森のプロデューサー」崎野 隆一郎 氏にご指導をしていただき、洗足池や多摩川周辺の自然について学びながら、それぞれ生物を学校に持ち帰り、クラスごとに箱ビオトープに移し替えました。普段は遊び場になっている場所に生息する、雑草と思っていた植物の種類や名前について学んだり、根を乾燥させないように気を付けたりしながら観察を続けています。



▲ 箱ビオトープ

自分たちの採集したスミレやノコンギクの花が咲き、その花にヤマトシジミなどのチョウが集まるなど、小さな箱の中の世界に、生命の循環や力強さが再現されています。採集した植物の季節による変化や、水の中に発生した微生物の様子などから、生物の多様性や連続性について考え、自然に触れたり慣れ親しんだりすることを通して、生命を尊重する心情を育てています。

自分たちの採集したスミレやノコンギクの花が咲き、その花にヤマトシジミなどのチョウが集まるなど、小さな箱の中の世界に、生命の循環や力強さが再現されています。採集した植物の季節による変化や、水の中に発生した微生物の様子などから、生物の多様性や連続性について考え、自然に触れたり慣れ親しんだりすることを通して、生命を尊重する心情を育てています。



▲ 南六郷小学校 崎野氏による講義



▲ 清水窪小学校 洗足池公園での生物採集

地球温暖化対策の取組 ～気象予報士 依田 氏による講演・太陽光発電～ 嶺町小学校の取組



▲ 嶺町小学校 依田氏 講演の様子

嶺町小学校では、6月に気象予報士の依田 司 氏を講師に招き、6年生と地球温暖化対策をテーマにしたトークセッションを行いました。講演会では、「2100年 未来の天気予報」や「地球温暖化のメカニズム」について気象予報士の視点を基にお話をいただきました。今のままの暮らしを続けると、2050年には東京都でも、6月に40℃を超える日があるかもしれないという話を聞き、子どもたちは驚いている様子でした。

講演会中には、「未来年表」や「自分にできるアイデア」などのワークシートを使って、子どもたち自身が地球温暖化に対してできることを考えました。中には、「二酸化炭素で走る車の開発」や「植物を品種改良し、光合成による酸素の生産量を増やす」などユニークなアイデアが出されました。また、地球温暖化に伴う海水面の上昇について、湯をかけた水の体積が膨張する実験の様子を観察し、地球温暖化によって惑星全体にどのような影響が出るのかを再認識する機会になりました。依田氏によるトークセッションは、12月に羽田中学校でも行う予定です。

嶺町小学校では、平成27年度より、体育館の屋根の半分ほどの面積にソーラーパネルを設置し、太陽光発電を行い、校内の電力として使用しています。使用している太陽光電池は廃棄物や騒音を発生しない環境にやさしい発電素子を使用しています。玄関に設置された大型モニターでは、「その日の発電量」や「CO₂削減量」などを確認することができ、子どもたちの環境学習に役立っています。



▲ 嶺町小学校 大型モニター

令和5年度 大田区学習効果測定結果

大田区では、平成20年度から児童・生徒一人一人の基礎的・基本的な学習内容を把握するため、区立学校の通常学級に通う小学校4年生から中学校3年生を対象に、大田区学習効果測定を毎年実施しています。今年度は、小学校のみ、思考力・判断力・表現力を問う問題を増やした形式に変更し、4月28日(金)に実施しました。

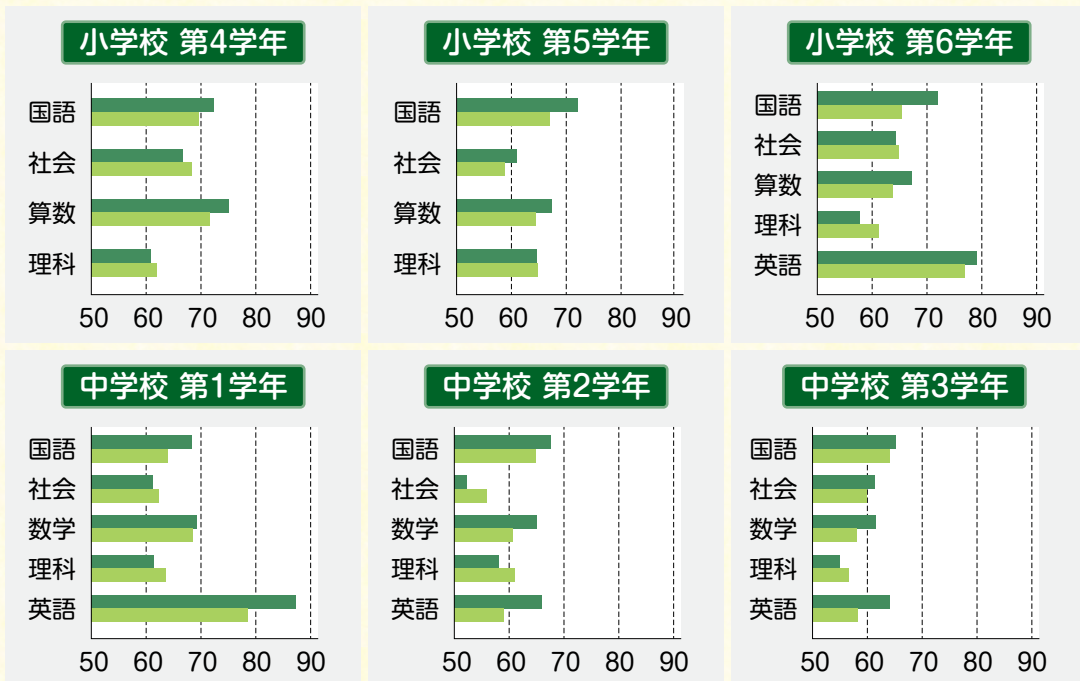
小学校第4・5学年の国語、社会、算数、理科、小学校第6学年から中学校第3学年までの国語、社会、算数・数学、理科、英語の平均正答率は、18の学年別、教科別平均正答率で目標値を上回りました。達成率は、教科や学年によるばらつきはあるものの、平均すると小学校では67.4%、中学校では64.7%の児童・生徒が目標値を上回りました。

おおた教育ビジョンでは、大田区学習効果測定の「中学校第3学年数学の達成率」をプラン2「学力の向上【知】」の成果指標としています。今年度の中学校第3学年の達成率は、64.6%となり、令和4年度の達成率63.7%より上昇したものの、令和5年度の目標値65.7%には、1.1ポイント届きませんでした。

学校教育の質の向上に向け、ICTを活用して、子どもの学ぶ意欲を高め、子どもがもつ力を最大限に伸ばし、子どもにきめ細やかに寄り添う授業改善を推進します。また、学習の目標を明確化し、タブレット端末の教育コンテンツを最大限に生かすために、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ってまいります。今後とも児童・生徒の学力向上の取組を推進していきます。

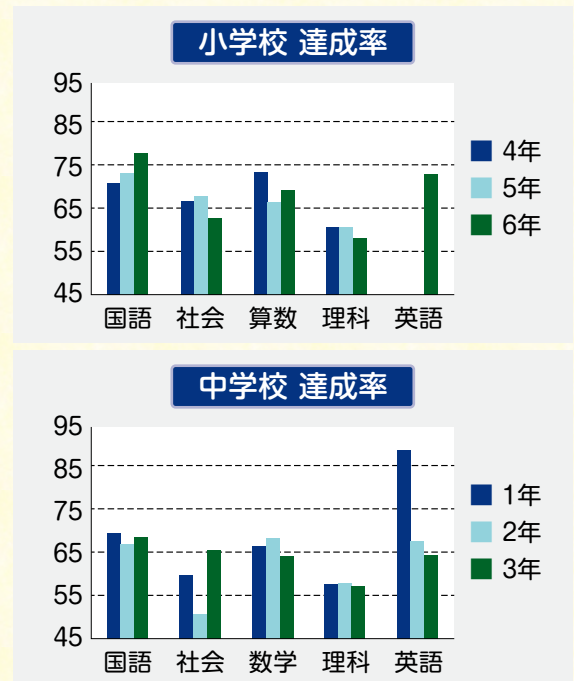
■ 学年別・教科別の目標値(期待正答率)*と本区の平均正答率の比較

*目標値(期待正答率)とは、学習指導要領に示された内容を標準的な時間をかけて学んだ場合、正答できることを期待する児童・生徒の割合を示したものである。 ■ 大田区平均正答率 ■ 目標値

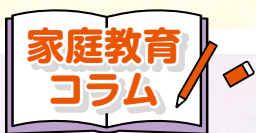


■ 学年別・教科別の達成率

(目標値を上回った児童・生徒の割合)



【問合せ】 指導課指導主事 TEL: 5744-1435 FAX: 5744-1665



明治大学 教授 諸富 祥彦

子どもも親も笑顔になれる子育て

子育てで一番大切なことは何でしょうか。それは、子育ての「目的」を考えることにつながります。私たちは、何のために、何を目的に「子育て」をするのでしょうか。答えは、明白です。「子どもが、幸せになれるため。たんに、今の時点で幸せというのではなく、これからの人生で、幸せな人生を自分で歩いていくことができる、そんな力を子どもの中に育てるため」です。

親は、子どもよりも、早くこの世からいなくなります。親の心配事は、「自分がこの世からいなくなった後も、子どもが、幸せな人生を歩んでいけるだろうか」ということです。

これは、親御さんの話を聴いていると、よくわかります。40歳、50歳になっても、ひきこもったままの子を思い、「私が死んだあと、この子は、どうなるのだろうか」と気が気ではないのです。一度も働いたこともなく、結婚したこともないわが子の人生が、自分が死んだあと、どうなるか。気が気ではないのです。

子育ての目的は「幸せな子ども」を育てることではありません。子育ての目的は、「子どもが大人になった後、自分で自分のことを幸せにできる力、自分で幸せな人生をつかっていくことができる、そのような力を子どもの中に育てていくこと」です。すると、子育てで一番大切なことは、明白です。親が、「幸せな人生のモデル」を見せることです。

私が、これまで多くの子育ての相談にのってきて分か

るのは、「親が不幸に耐えるような、我慢ばかりの人生を生きていては、子どもも幸せになれない」ということです。

親が我慢ばかりの人生を生きると、それを見て育った子どもは「そうか、人生というのは、ただ我慢していくことなんだ」と思ってしまいます。そして実際、大人になってからも、苦勞の多い、我慢続きの人生を送ることになってしまいがちなのです。

子育てで一番大切なこと。それは、「まず、親自身がハッピーになること。ハッピーに日々を過ごすこと。その姿を子どもに毎日見せること」です。すると子どもも「そうか、人生は、楽しんでいいんだ」「ママやパパと同じように、私も幸せになっていいんだ」と感じます。言葉ではなくて、体感のレベルでそう思うようになっていくのです。一番よくないのは、親が「いつもイライラしている姿」を子どもに見せることです。「人生は、イライラするものなんだ」と子どもは体感で学んでしまいます。

完璧な子育てを目指す必要はありません。完璧になれない親は、つねに自己否定してイライラしながら子どもに接してしまうからです。多少、うまくいかないことがあっても「なんくるないさ*」と笑顔で流しましょう。

人生は、思い通りにいかないことが多いものです。そんな時に「なんくるないさ」「なんとかなるさ」と笑顔で流す姿勢を子どもに見せましょう。そうした親の姿勢が、うまくいかないことがあっても、幸せになれる力を、子どもの中に育むのです。

* 沖縄の方言で「人事を尽くして天命を待つ」意味合い



家庭教育コラムのバックナンバーや家庭教育学習会の情報は、大田区ホームページからご覧いただけます。▶

【問合せ】 教育総務課教育地域力推進担当 TEL: 5744-1447 FAX: 5744-1535



中学生による意見発表 ～新おおた教育ビジョン策定に向けて～

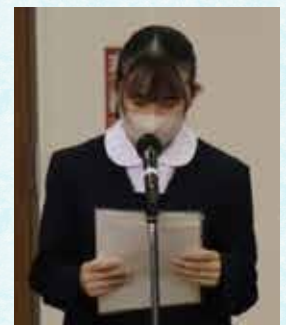
こども基本法(令和5年4月施行)では、こども施策の策定にあたって、こどもの意見表明機会の確保、意見の尊重が基本理念として掲げられています。

学校教育を受ける当事者である生徒の意見を聴き、これを反映させていくことは重要な視点であるため、6月5日(月)に開催された、第1回新おおた教育ビジョン策定懇談会において、区立の中学生4名が、これからの大田区の教育について意見発表を行いました。

教育委員会では、これらの意見をしっかりと受け止め、子どもたちが充実した学校生活を送り、未来社会を主体的に生き抜いていく力を身に付けることができるよう、新たな教育ビジョンの策定を進めてまいります。



大森第十中学校
原 理紗さん



石川台中学校
小野 風音さん



志茂田中学校
田中 咲妃さん



大森第三中学校
古屋 真奈さん



問合せ 教育総務課経営計画担当 TEL: 5744-1423 FAX: 5744-1535

中学生の意見発表の内容を
ご覧いただけます。▶



中学校生徒会代表者意見交流会 **「校則の見直しに関する各学校での具体的な取組」** **「学校でできる、SDGsの取組」**

7月20日(木)に第1回大田区中学校生徒会代表者意見交流会が、池上会館で開催され、区立中学校全28校の生徒会代表者が参加しました。

今年度のテーマは、昨年度に意見交換を行った「校則の見直しに関する各学校での具体的な取組」と、今年度が大田区が内閣府から「SDGs未来都市」に選定されたことを踏まえた「学校でできる、SDGsの取組」でした。

各校の生徒会代表者は、一人一人が、学校の代表として参加していることを意識するとともに、自分の通う学校がよりよい環境になるように、活発に意見を交換していました。

特に、髪型や制服、給食のおかわりのルールについては、「自分の学校はなんでそうなっているのか」など発言し、改めて考えていました。

また、ペットボトルのキャップを回収する運動と同様に、コンタクトレンズのケースを回収する運動を紹介している学校に対しては、他の学校の生徒から「自分の学校でもやってみよう」という声が聞かれました。



次回の第2回大田区中学校生徒会代表者意見交流会は、**12月25日(月)に池上会館で開催されます。**

問合せ 指導課指導主事 TEL: 5744-1435 FAX: 5744-1665

令和6年度使用小学校教科用図書採択の結果

令和5年6月1日(木)から6月30日(金)まで開催した教科用図書展示会に、延べ641名の皆様にご来場いただくとともに、340件の区民意見をお寄せいただきました。

8月8日(火)の教育委員会定例会、8月9日(水)の教育委員会臨時会で審議し、令和6年度使用大田区立小学校教科用図書を採択しました。



種目	発行者	書名
国語	光村図書出版株式会社	国語
書写	光村図書出版株式会社	書写
社会	東京書籍株式会社	新編 新しい社会
地図	株式会社帝国書院	楽しく学ぶ 小学生の地図帳
算数	東京書籍株式会社	新編 新しい算数
理科	東京書籍株式会社	新編 新しい理科

種目	発行者	書名
生活	株式会社新興出版社啓林館	わくわくせいかつ・いきいきせいかつ
音楽	株式会社教育芸術社	小学生の音楽
図画工作	開隆堂出版株式会社	図画工作
家庭	開隆堂出版株式会社	わたしたちの家庭科
保健	株式会社Gakken	新・みんなの保健
英語	株式会社三省堂	CROWN Jr.
道徳	光村図書出版株式会社	道徳 きみが いちばん ひかるとき

問合せ 指導課指導主事 TEL: 5744-1435 FAX: 5744-1665

令和6年度 新入学児童・生徒の就学通知書を12月中旬にお送りします

大田区では通学区域を定め、「家庭、学校、地域」が一体となって子どもを見守り育てる、地域に根ざした学校づくりを目指しています。

そのため、お住まいの住所地の指定校に入学することが原則ですが、事情により指定校以外の学校を希望する場合は、大田区教育委員会の定める指定校変更審査基準を満たすときに、指定校変更の申請を行うことができます。申請にあたっては右記注意事項をご確認ください。

令和6年度新入学児童・生徒の指定校変更申請の受付について、日程等の詳細は郵送する就学通知書をご覧ください。

指定校変更審査基準及び指定校変更による受入れを制限する学校については、区のホームページで11月下旬頃から、大田区報では12月1日号でお知らせします。



問合先 学務課学事係 TEL: 5744-1429 FAX: 5744-1536

注意事項

- 学校施設の収容人数を越える場合は、指定校変更を許可できないことがあります。
- 指定校変更希望者が受入れ枠を超えた場合は、抽選となります。
- 兄弟が指定校変更した後、弟妹が入学する年に変更先の学校の受入れが制限されて入学が許可できなくなり、兄弟姉妹が別々の学校になってしまう事例が増えていますので、慎重にご検討ください。
- 私立学校等を受験する予定の方でも、受験結果により、指定校以外の区立学校を希望される場合は、結果を待たず、受付期間中に指定校変更の申請をしてください。
- 住所を偽る等、不正な手続で就学した事実が判明した場合は、入学後であっても転校していただくことがありますので、ご注意ください。

本との出会いが未来を彩る

10月27日～11月9日は読書週間

大田区立図書館の本・CDなどの所蔵数はおよそ200万点！
本の中には大きな世界が広がっています。読書の秋は図書館へ！

子どもみんなに読書の楽しさを！～巡回展「りんごの棚」開催中



「りんごの棚」は、特別なニーズのある子どもたちのための資料(大きな文字の本、点字付きの本など)を集めた本棚です。

本を読む方法がひとつではないということをとくさんの人たちに知ってもらうため、今年度は全館で「りんごの棚」を巡回して展示しています。今後、順次、常設にしていきます。



詳しくはコチラ

大田区電子書籍貸出サービス

スマートフォン・タブレット・パソコンなどからインターネットに接続して、読書を楽しむことができます。

電子書籍で新たな読書体験を！



電子書籍貸出サービスはコチラ

問合先 大田図書館 TEL: 3758-3051 FAX: 3758-3625

令和5年度大田区立小・中学校連合行事(展示会)のご案内

区立小中学校の「児童・生徒の豊かな情操を育む教育活動」の一環として、小・中学校連合行事を開催します。児童・生徒が思いを込めて表現した作品等を、是非ご覧ください。

展示会名	展示期間
小学校連合 図工作品展	令和5年10月11日(水)～10月17日(火)
中学校連合 美術作品展	令和5年10月27日(金)～11月 2日(木)
小学校連合 書初展	令和6年 1月12日(金)～ 1月18日(木)
中学校連合 書初展	令和6年 1月20日(土)～ 1月26日(金)
中学校連合 技術・家庭科作品展	令和6年 1月31日(水)～ 2月 5日(月)
小・中学校特別支援学級連合 作品展覧会	令和6年 2月21日(水)～ 2月27日(火)

■ 展示会場：池上会館1階展示ホール

■ 開場時間：午前9時～午後5時

※各最終日は、終了時刻が早まる場合があります。

問合先 指導課指導主事 TEL: 5744-1435 FAX: 5744-1665

訂正 7月1日号1面英検の取得率について、誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
(誤) 令和4年度 55.6 (%) (正) 令和4年度 53.8 (%)

受賞おめでとうございます

バドミントン

第24回ダイハツ全国小学生ABC大会
男子Bグループ 3位 高橋 慎吾 (池上小 4年)



ソフトテニス

第42回関東小学生ソフトテニス大会
男子団体戦 3位 (神奈川県Aチーム)



第13回東日本小学生選抜ソフトテニス大会
男子団体戦 3位 (神奈川県) 石井 琉月 (都南小 6年)

ダンス

第4回全日本プレイキン選手権 小学生BGIRL部門
優勝 竹中 千遥 (道塚小 5年)



バレーボール

第43回全日本バレーボール小学生東京都大会
男子 準優勝 調布大塚クラブ



※受賞当時の学年を記載しています

教育委員会定例会・臨時会の主な議題

■ 令和5年第6回定例会 (6月22日開催)

- ・大田区学校運営協議会規則の一部を改正する規則
- ・学校給食費徴収状況について

■ 令和5年第7回定例会 (7月21日開催)

- ・令和4年度おおた教育ビジョンの事業実績と評価について
- ・令和6年度使用小学校教科用図書調査委員会からの報告

■ 令和5年第8回定例会 (8月8日開催)

- ・令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択について

■ 令和5年度第1回臨時会 (8月9日開催)

- ・令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択について
- ・学校教育法附則第9条の規定に基づく令和6年度使用特別支援学級教科用図書採択について

教育委員会定例会の開催予定日

■ 日程 ①10月23日(月) ②11月20日(月) ③12月22日(金)

■ 時間 ①②午後2時から ③午後3時から

■ 場所 蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア5階 教育委員会室

※予定が変更になる場合があります。

傍聴を希望される方は、あらかじめ下記問合先へご確認ください。

※手話通訳・要約筆記が必要な方は開催日1週間前までに、その他特別な配慮が必要な方は事前にご連絡ください。

問合先 教育総務課庶務係 TEL: 5744-1422 FAX: 5744-1535